



地球もMAEDAの大切なステークホルダー

前田建設
http://www.maeda.co.jp

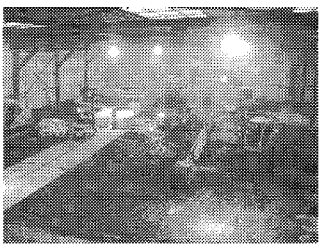
Your Dream, Our Challenge 04

人と夢の間に。

環境問題。意外にも
足もとが見過ごされていました。

暮らしを支える土地、もしそれが汚染されていたら…。環境への関心が高まる中、土地の有効活用のためにも汚染土壌の浄化は不可欠です。ハザマはこの分野にいち早く取り組み、トップレベルの調査・処理技術を全国で展開しています。たとえば、住宅密集地でも採用できるホットソイル工法。土壌にホットソイル(生石灰)を混ぜて発熱させ有機化合物を揮発・回収するこの工法は、汚染土壌を現地で処理、工期が短く、汚染物質が拡散しないなど優れた特長を持っています。積み重ねたノウハウから生まれる、安心の土壌づくり…

あなたの夢が私たちの挑戦。
人と夢の間に、ハザマがあります。



ホットソイル工法により工場跡地が安全な集合住宅用地へ。
Aマンション建設予定地 2005年

Hazama
株式会社 間組 (ハザマ)
〒105-8479 東京都港区虎ノ門2-2-5 TEL.03-3588-5700
http://www.hazama.co.jp/

建設産業

ヒートアイランドと

草屋根を楽しむ

また、実際に住んでいる人が語る草屋根住宅の最大のメリットは、「草屋根は楽しい」ということである。はしこで屋根に上れば、非日常的な景観を眺めながらゆったりとした時間を過ごすことができる。屋根でハーブを摘んでお茶を飲む人、沈む夕日を寝転がって眺める人、屋根でサツマイモを育てているという人までいる。草屋根の楽しみ方は人それぞれである。筆者は設計者のMさんの自宅の屋根でワインを飲んだことがある。飲み過ぎないようにと注意を受けつつ、爽やかな風に吹かれながら杯を傾けるといっことは最高の気分であった。

この建物では、生物多様性、環境共生、ヒートアイランド対策、省エネ、励行などと標語を並べてストイックに生活をする必要はない。楽しく屋根の芝生を育てながら日常生活を送っていれば、それらは自然に付いてくるのである。このような人に優しく快適さを増強する技術こそが、真に求められる環境共生技術であると思っている。緑化のヒューマンフレンドリーな特色が最大限に発揮されている事例である。

暑さ対策 沖縄の工夫

日本の住居は夏を主体に考える、というのは徒然草の作者である吉田兼好の時代から言われ続けている。先に述べたように、大都市の中で夏の通気はあまり有効ではないが、地味な建築、空調技術の進歩は、こういった基本セオリーを忘れさせてしまったようだ。現代の高気密・高断熱建築というのは、確かに省エネではあるが、無電力では住むことができない。また、高断熱建築というのは、外断熱建築というのとは、断熱材を壁に挟み込むという構造を持つのが木造草屋根住宅ということになる。

沖縄では写真2のような建物を見かけることがある。これは常設の緑のカーテンとも言つべきものであり、ツル植物を壁面だけではなく屋根までも張り巡らしている。夏の暑さ対策が第一の沖縄においては、本土では見られないようなさまざまな建築物の工夫が見られ、これからの夏の省エネに参考になる。

ビルも魅力的に

現代の緑化技術は、ここ10年ほどの間に格段にレベルアップしてきており、従来では考えられなかったような多様な都市の緑が創り出されるようになってきた。特に屋上緑化や壁面緑化に関しては、毎年のように新しい工法が開発され、さまざまな施工事例がみられるようになってきている。

写真3は今年の春に設置された都会のビルのはざまの壁面緑化である。従来の壁面緑化で用いられていた植物とは毛色の違った種が選ばれており、個性的な都市の緑として目を引いている。この緑が置かれることによって、今までは単に薄暗く、無機質でつまらない空間であったビルとビルのはざまが、自然の峡谷を見上げたようなイメージの、不思議で魅力的な空間に変わっていったのには驚いた。単なる噴霧装置などではいかならないはずである。今後は、より多彩な空間でさまざまな緑の再生が試みられていくものと思われる。建築、土木、造園といったさまざまな専門分野の知識・技術を結集して、より住みやすく快適な社会を構築していくための基盤づくりに貢献していくことが重要である。

写真3 ビル棟間の壁面緑化…自然の峡谷を見上げたようなイメージに空間が変わる

写真2 常設型の緑のカーテン(屋根)…沖縄では夏の暑さ対策としてツル植物を張り巡らした建物もある

地球の未来は人の未来。

鳥のさえずり、木々のざわめき、青い空と輝く海。
ほら、地球はこんなにも美しい。
これからも大切にしたいから、
僕らができること、少しずつはじめなくちゃ。



Yes! Harmony
東亜建設工業
〒163-1031 東京都新宿区西新宿3-7-1 新宿パークタワー http://www.toa-const.co.jp/



共生の未来へ。

ANDX 安藤建設

まだ生まれていない「他者」へ、どんな環境を準備するか。今を生きる私たちが未来に対して負うべき責任です。安藤建設は、人と自然が幸福に共存できる社会を目指し、次代に貢献する技術で多様なニーズにお応えします。これからも、悠久への想いをカタチにするANDXです。

安藤建設株式会社
東京都港区芝浦3-12-8 〒108-8544
TEL.03-3457-0111 (大代表)
ホームページ http://www.ando-corp.co.jp/